

平成30年 3月31日

総務省消防庁「災害時情報伝達手段等の高度化事業」にかかる実証事業について

御浜町 総務課 防災係

1. 事業概要

総務省（消防庁）による災害時情報伝達手段の高度化事業の実証事業として、多様な住民（高齢者、障がい者、在住外国人等）への迅速かつ確実な情報伝達を実現するため、既存の防災行政無線システムの抱える課題を解決した地域 BWA を利用する新たな防災情報戸別配信システムを開発し、御浜小学校周辺エリアにおいて戸別端末受信機（タブレット）150 台を配布し実証実験を実施しました。【図1 参照】

2 事業期間

平成 29 年 6 月 23 日～平成 30 年 3 月 30 日

3 事業にかかる機器整備の実施主体

株式会社 ZTV

4 事業のシステム特長

- インタフェースの工夫により、高齢者や障がい者、在住外国人等も容易に操作できるものとします。
- 防災情報だけでなく天気予報や生活情報も配信し、普段使いが可能で誰にでも利用しやすいシステムとします。
- 他自治体への展開が容易に行えるよう、システムはクラウドでの提供とし、受信端末には汎用的なタブレット端末を採用します。
- 配信した情報が確実に届いているか、閲覧されているかを確認できる機能を実装し、地域 BWA 閉域網の構築や通信優先度の制御を行うことにより、確実な情報伝達を実現します。

5 今後の予定

本事業にて開発・整備したシステム機器一式については総務省から無償貸付を受け、2 年後の御浜町内全域での実用化に向けた取り組みを進めます。

地域BWAを利用した防災情報戸別配信システムの構築

団体名	三重県御浜町
事業概要	<p>情報伝達手段の多層化や高齢者・外国人等へ従来以上にきめ細かく防災情報を伝達するため、地域BWA(Broadband Wireless Access※)を活用し、タブレット端末への戸別情報配信システムの整備を行って、防災情報の受信確認や伝達効果等の有用性を検証する。</p> <p>※市町村において地域の公共サービス向上等を目的に高速データ通信を行う通信サービス</p>

